

ソフトバンクグループによる IPv6 インターネットサービスの提供について

～「IPv6 for Everybody!」構想の実現へ、BBIXがIPv6 ローミング事業を開始～

ソフトバンクグループでインターネットエクスチェンジ事業（IX 事業）を行う BBIX 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：真藤 豊、以下 BBIX）とブロードバンドサービスを提供するソフトバンク BB 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下 ソフトバンク BB）は、インターネットサービスを利用するすべてのお客さまを対象に、IPv6^{*1} によるインターネットアクセスを実現する「IPv6 for Everybody!」構想を掲げ、次世代インターネットプロトコルである IPv6 への移行を推進します。

現行のインターネット標準プロトコルである IPv4 は近い将来そのアドレスの枯渇が懸念されておりますが、IPv4 と比較してアドレス数や機能が飛躍的に拡張されている IPv6 への移行は、インターネットサービスのさらなる普及・発展のために必要不可欠な対応となります。

ソフトバンクグループによる「IPv6 for Everybody!」構想は、現状の IPv4 が抱える課題を解決し、インターネットサービスのさらなる普及発展のため、すべてのお客さまに IPv6 インターネットサービスを提供するというものです。

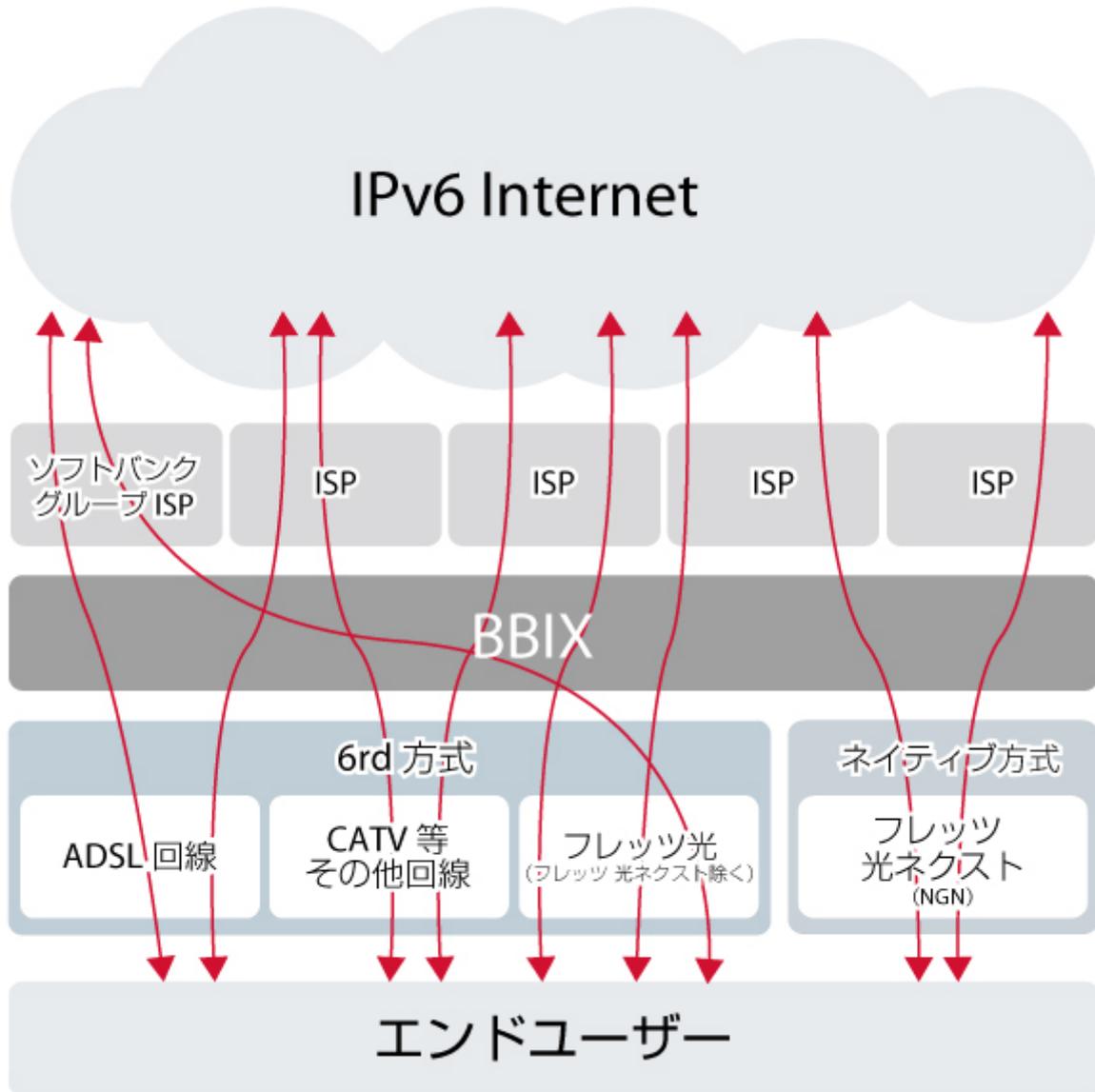
本構想の実現のため、BBIX はすべての ISP による IPv6 への移行促進に寄与することを目的として、ISP 向け IPv6 ローミングサービスを提供します。本ローミングサービスは、ネイティブ方式および 6rd^{*2} 技術を用いることにより、様々なインフラ上での IPv6 インターネットサービスをすべての ISP に提供します。

「IPv6 for Everybody!」構想の第 1 弾として、ソフトバンク BB は BBIX の IPv6 ローミングサービスを活用し、2010 年 4 月より「Yahoo! BB 光 with フレッツ」「Yahoo! BB 光 フレッツコース」をご利用のお客さま向けに 6rd 技術による IPv6 インターネットサービスの提供を無料で順次開始します。お客さまはソフトバンク BB の光 BB ユニットで簡単な IPv6 利用設定を行うだけで、インターネット上での IPv4 / IPv6 切り替えを意識することなく IPv6 サービスをご利用いただけます。6rd 技術による IPv6 インターネットサービスの提供は日本の ISP では初となります。またソフトバンク BB では同技術を用いた「Yahoo! BB ADSL」サービスでの IPv6 インターネットサービスの提供も予定しています。

今後 BBIX では、6rd 技術を用いたソフトバンクグループ以外の ISP へのローミングサービス提供を 2010 年度中に、また、ネイティブ方式によるすべての ISP へのローミングサービス提供を 2011 年度内に順次実施していく予定です。

BBIX とソフトバンク BB は、IPv6 ローミングサービスを活用したサービスの提供を通じ、今後も引き続きより優良なインターネット環境を提供してまいります。

< 「IPv6 for Everybody!」 構想イメージ図 >



多様なアクセス回線上で BBIX が ISP を通してエンドユーザーへ IPv6 を提供

※1 Internet Protocol version 6 の略。現行の「IPv4」をベースにした次世代インターネットプロトコルで、アドレス空間の増大・セキュリティ機能の追加などを行う。

※2 IPv6 rapid deployment の略。IPv6 アドレスの自動割り当ても含む、IPv6 over IPv4 トンネル方式でのインターネットサービス提供技術。

● SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

報道機関から <BBIX 広報室> Tel: 03-4354-0010 Fax: 03-4354-0101

<ソフトバンク広報室> Tel: 03-6889-2300 Fax: 03-6215-5011

技術・営業案件のお問い合わせ

<BBIX 対外窓口> e-mail: pr@bbix.net